

SWC2015 を終えて…日向良和先生（都留文科大学）メッセージ

今年度もやってきました！SLiiiC サマーワークキャンプ 2015 (SWC2015)。今年度はあこがれの「白百合女子大」にてのサマーワークキャンプです。まず、会場をお貸しいただきました白百合女子大様に感謝申し上げます。

今年度私は1日目のみの参加となりました。1日目、いきなり早朝の地震により京王線のダイヤが乱れ、あわや遅刻か？というところでしたが、私はなんとか間に合うことができました。

今回は本学図書館サークル「Libropass（リブロパス）」の活動を報告し、白百合女子大図書館サークル「LiLiA」様とコラボレーションいたしまして、近年学校図書館現場でも図書委員会活動や生徒の図書館活動への参画が増えている現状を踏まえて、事例を提示させていただきました。

学生たちが地震により遅くなってしまったため、私からサークルの活動を報告させていただきました。Libropass は結成2年目で、これまで中央大学の梅澤氏を招待しての講演会や、学内でのビブリオバトル開催とYouTubeでの配信、大学図書館案内スタンプラリーの開催や、オープンキャンパスでの図書館ツアーへの協力などをおこなって参りました。

図書館側では本学若手司書2名と一緒に検討し、どうすれば「学生目線」で図書館の魅力や必要性を伝えることができるか？を課題に活動してきました。特に図書館ツアーなどではオープンキャンパス参加者の高校生に近い、大学生が案内することで、高校生が構えることなく図書館の魅力を発信することができました。

学校図書館においては、図書委員会や読書好きな生徒などを中心にさまざまな活動がおこなわれており、大学図書館の方が学ぶことが多かったSWCでしたが、図書館員側の姿勢、目論見などを読み取っていただけたら幸いです。

今年度もありがとうございました。

都留文科大学 日向良和